

新別府だより

2025
秋
vol.85

理念 Science&Humanity 科学する心と人間愛



写真/永松 優(循環器内科医師)

- 1 巻頭言 ● 文=看護部長 久保田 順子
- 2 私のしごと ボランティア ● 文=小松 伸子
- 2 第12回クリスマスコンサート開催のお知らせ
- 3 令和7年度 **新別府病院 市民公開講座**
● 文=心臓血管外科 部長 木村 龍範 / 脳神経外科 医長 島内 寛也
- 5 たべあるき 炭火焼肉 樹(たつき)さん
- 5 趣味のコーナー ● 文=脳神経内科 医師 水上 健
- 5 My ペット ● 文=看護師 藤内 由理 / 介護福祉士 藤内 謙太郎
- 6 紹介します!まちのお医者さん ● 馬場医院
- 7 診療担当表
- 7 新任医師紹介

病院敷地内 **全面禁煙**
ご協力をお願いいたします。



日本医療機能評価機構認定病院
国家公務員共済組合連合会
新別府病院

看護部の活動について



看護部長

久保田 順子

地域の皆さま、日頃より新別府病院に温かいご理解とご支援をいただき、心より御礼申し上げます。

今年の夏は例年以上に厳しい暑さが続き、体調管理や日常生活にも大きなご苦労があったことと思います。ようやく朝夕には涼しさを感じられるようになり、季節の移ろいを感じる時期となりましたが、夏の疲れが出やすい時期でもあります。どうぞ体調を崩されませんよう、十分にご自愛ください。

当院は「地域の安心を守る病院」として、救急から在宅支援まで、切れ目のない医療を提供しています。その中で看護部が大切にしているのは「専門性を活かした看護」です。救命救急センターでは24時間365日体制で、急な病気やけがに対応しています。ドクターカーによる現場出動も行い、看護師は医師と協力して命を守るための迅速な判断とケアを行っています。また、救急看護、集中ケア、感染管理、認知症看護など、多様な分野で活躍する認定看護師、そして医師と協働して診療を支える診療看護師や特定看護師も在籍しています。

こうした専門性の高い力を病院の中だけにとどめず、地域で共有することも私たちの使命です。健康教室や出前講座、地域施設との連携などのアウトリーチ活動を通じて、看護の知識や技術を地域に届けています。住み慣れた場所で安心して暮らし続けられるよう、地域の皆さまと「ともに学び、ともに支え合う」関係づくりを進めています。

また、看護職から離れている潜在看護師の皆さまに向けて、復職を支援する取り組みを行っています。新別府病院では復職支援研修として「カムバックセミナー」を開催し、ブランクのある方でも安心して学べる内容を準備しています。研修では、最新の医療安全や感染対策の知識を学ぶ講習、採血や気管内吸引などの実技演習、現場でのシャドーイング体験を組み合わせています。復帰後は先輩看護師が丁寧にサポートし、不安なく現場に戻っていただける体制を整えています。参加をご希望の方、または内容についてご質問がある方は、お気軽にお問合せください。

季節の変わり目は体調を崩しやすい時期です。どうぞお身体を大切にお過ごしください。

令和7年度「カムバックセミナー」のご案内

開催日	時間	研修内容
10月21日(火)	9:00~12:00	● 医療安全について ● 感染対策について ● 看護技術演習 (採血・注射・経管栄養法・気管吸引法) ● 職場体験 ● 交流座談会
12月9日(火)	9:00~12:00	
令和8年 2月9日(月)	14:00~17:00	
定員/各日10名程度		

※詳細は病院ホームページをご覧ください。

お問合せは、看護部へメールをお願いします。 kangokanri@shinbeppu-hosp.jp

こんにちは! 水曜日のボランティア担当の小松伸子と申します。

“ボランティア”とは「無償の愛」です。

患者様一人ひとりを身内のように思いながらお声掛けをし、院内でお手伝いができたら、そう考えて行動しております。

別府へ越してきたのは5年前。それはコロナ禍の真っ最中でした。駅前に人影は見当たらず、ヨコハマからきた私には、なんてさみしい町なんだらうと感じておりました。ところが、別府に来てすぐに、某総合病院のコンシェルジュ(案内係)として働かせていただいたところ、一日に300~400人もの患者様が来院され、その多さに驚きました。そして、早々にこの土地に慣れていくことができました。そしてそれが、いつしかやりがいを感じるようになり、やがて、生きがいを感じるようになりました。できれば、体の続く限り患者様のお手伝いをする仕事をやっていきたい!そう願うようになったのです。

しかし、現実には悲しいかな、私のやる気とはうらはらに、宮仕えは「卒業」を迎えることとなってしまいました。

ボランティアなら、自分が元気でやる気さえあれば、ずっとできるのではないかと考えているところに、新別府病院のホームページで「ボランティア募集」の文字をみたのです。その時は、飛び上がらんばかりに喜んだことは、いうまでもありません(笑)。

また、私のライフワークの“ジャズボーカリスト”としての歌声を、昨年末の院内クリスマスコンサートで”声のボランティア“として披露できたことは、願ってもない経験でしたし、大変な喜びでもありました。今年も、参加させていただきたくて予定ですので、みなさまもぜひ楽しみにしていただければと思います!

今日も、可愛いピンクのエプロンを身にまとい、あいかわらずの笑顔で患者様をお迎えておりますので、見かけましたら、お気軽に声をかけてください。

よろしく願いいたします。



院内クリスマスコンサートでは
ライフワークの“ジャズボーカリスト”
としての歌声を披露

新別府病院
より

当院では、3名のボランティアさんに活動していただいています。

毎日、患者さんに気持ちよく診療を受けていただけるよう、患者さんやご家族に寄り添った優しい対応でサポートしていただいております。私たちスタッフも大変助けられています。患者さんからも「安心する」といった声もたくさんいただいております。ボランティアさんの存在は患者さんにとっても病院にとっても大きな力となっております。日々の温かいご協力に心より感謝申し上げます。

Information

今年もサンタがやってきます!

第12回クリスマスコンサート開催のお知らせです。

14年前にご入院中の患者様に音楽のクリスマスプレゼントを届けたいとの思いから音楽好きなドクターを中心としたメンバーが集まりました。

音楽を堪能され元気に退院された方やご近所の方たちからも「毎年楽しみにしてるよ」という声を頂いています。

たくさんの方たちに支えられ新別府病院の年末行事としてコンサートを開催できることにスタッフ一同感謝しています。

今年も懐かしい思い出の曲で楽しんで頂けるよう、みなさまのご来場を心よりお待ちしております。



令和7年度「新別府病院 市民公開講座」を開催

令和7年8月23日(土)ピーコンプラザ中会議室において「令和7年度新別府病院市民公開講座」を開催しました。

当日は、心臓血管外科部長・木村医師による「皆さんの心臓は大丈夫ですか?～心臓外科医のひとりごと～」と、脳神経外科医長・島内医師による「頭・背骨・末梢神経を診る～当院における脳神経外科診療～」をテーマに講演を行いました。

当日は140名を超える市民の方々にご参加いただき、予定数を超えたため臨時的座席で対応させていただきました。

ご迷惑をおかけした皆様、申し訳ございませんでした。次回以降は広い会場を手配させていただきます。暑い中、誠にありがとうございました。



木村
龍範

講演1

みなさんの心臓は大丈夫ですか? ～心臓外科医のひとりごと～

心臓血管外科部長・顧問 木村 龍範

心臓病の症状では、動悸、息切れ、胸痛などがあり、運動をすることで症状がひどくなるような時には、心臓の精査が必要です。また、健康診断で生活習慣病を予防することも重要なポイントです。

心臓の血管(冠動脈)が狭くなり、運動すると胸が痛くなる病気(狭心症)では、早期にカテーテル(血管の中に入れる管)検査ができる病院を受診するか、かかりつけの先生にそのような病院を紹介してもらうことが、重症化しないためには必要です。万が一、冠動脈が詰まり、心筋梗塞になった場合は、激しい胸痛を伴うことが多く、一刻も早く、救急車でカテーテル治療ができる病院に搬送してもらうことが重要です。新別府病院では、24時間365日、患者さんが病院に到着してから90分以内で冠動脈の再開通ができる体制をとっております。必要時には、ぜひ、当院を利用いただければと思います。

心臓弁膜症は、心臓の出口の弁膜が狭くなる大動脈弁狭窄症や、入り口の弁膜が閉まらなくなる僧帽弁閉鎖不全症が代表的な病気です。従来は、大きく胸を開けて、人工心肺装置を取り付けて、傷んだ弁膜を人工の弁で取り換える手術が行われてきました(実際の心臓手術のビデオを供覧)。しかし、近年、高齢化が進むにつれて、大きな手術侵襲(ダメージ)に耐えられない患者さんが増えてきています。それを解決すべく、カテーテルによる心臓弁膜症手術(足の付け根から、血管の中に管を入れて行う手術)が保険適用になってきました。ただし、それを行うためには、高額な医療設備、多くの専門医を含む医療スタッフ、さらには、緊急の合併症に対する緊急手術が可能な体制が必要であり、あちらこちらで簡単にはいかず、施設の集約化が進んでいるところであります。

新別府病院では、心臓の手術が必要な患者さんに対して、必要な検査をすべて終えたのちに、非常勤医師である大分大学心臓血管外科の首藤准教授に診察していただいたうえで、手術(周術期)のみを大分大学病院で行うシステムをとっており、患者さんに、適切な手術を、適切なタイミングで、患者さんの手間を少なく手術を受けていただくことが可能になっています。心臓病で悩まれている方は、とりあえず、当院を頼っていただければと思います。

足の血行障害に対して、当院では外科手術のほかに、カテーテル治療を積極的に行っております。また、下肢静脈瘤(足の血管がこぶになる病気)に対しては、血管内レーザー焼灼術(日帰りもしくは一泊入院)を行っております。さらに、人工透析のシャントトラブルに対しても、人工血管を使用した手術やステントグラフトを用いた手術などを行っております。気になる症状やなかなか治らない症状などございましたら、かかりつけの先生にご相談の上、当科を紹介していただければと思います。

令和7年度 新別府病院市民公開講座

令和7年度 新別府病院市民公開講座



演題①「皆さんの心臓は大丈夫ですか?」
〜心臓外科医のひとりごと〜
講師 新別府病院心臓血管外科部長 木村 龍範 先生

講演2

頭・背骨・末梢神経を診る

脳神経外科 医長 島内 寛也

「脳神経外科」とは、神経系疾患について広く治療を行う診療科であり、神経系全体を視野に入れ、治療を行っています。神経は、脳、脊髄、末梢神経にわたって全身に張り巡らされており、障害が起きる部分で、いろいろな体の変調をきたします。これらを総合的に診療することで、患者様の訴えの原因を正しく診断し、治療することができると考えています。本邦の脳神経外科では、「脳外科」として、脳に偏る傾向がありますが、新別府病院脳神経外科においては、神経系全体を総合的に診療することを目標としています。

今回の公開講座では、脳卒中、脳腫瘍、しびれ・痛み(脊椎・脊髄・末梢神経)、機能外科(慢性疼痛・痙縮)、頭痛、神経外傷について取り上げました。

今回の公開講座では、脳卒中、脳腫瘍、しびれ・痛み(脊椎・脊髄・末梢神経)、機能外科(慢性疼痛・痙縮)、頭痛、神経外傷について取り上げました。

まず、脳卒中については、血管が詰まる「脳梗塞」、血管が破れる「脳出血」「くも膜下出血」が代表的であり、いずれの疾患も迅速な治療を受けることが重要です。「突然」の頭痛、手足の動かさずらさ、しゃべりづらさ、反応が悪い、などといった場合には、すぐに救急要請をしてください。当院では、血栓溶解療法・機械的血栓回収術・開頭術など、内科治療・カテーテル治療・外科的治療の適応を総合的に判断し、治療を行っています。

脳腫瘍については、悪化するスピードは腫瘍の局在や悪性度、出血等により異なりますが、「徐々に悪化する」症状がある場合には外来受診をし、適切な検査・治療を行う必要があります。

しびれ、痛みについては、脊椎・脊髄・末梢神経についても原因がないか、診察を受ける必要があります。頰椎症性脊髄症や腰部脊柱管狭窄症といった加齢性変化で起こる脊髄の病気については、適切な治療と、必要な際には適切な時期に手術加療を行うことで、症状の改善が期待できます。今後は、全内視鏡下脊椎手術の導入を検討しています。また、腰部から下肢にかけての末梢神経障害(足根管症候群など)は外科的治療が普及していない分野でもあります。当院では顕微鏡手術により神経剥離術を局所麻酔下で施行することが可能です。腰痛についても、原因を突き止めることで有効な治療選択肢を選ぶことができます。脊髄腫瘍や脊髄血管障害に対しても、顕微鏡下に精緻な手術を行うことが可能です。

機能外科分野については、慢性疼痛に対する脊髄刺激療法の実施許可施設に認定されています。有効な治療法がない患者様に対しては、脊髄刺激療法によって痛みの改善が得られる可能性があります。

頭痛については、緊急性のある疾患を除外した後、治療法を検討します。片頭痛に対しては、抗体医薬と呼ばれる注射剤による予防治療が有効とされ、当院でも使用が可能になりました。また、キアリ奇形や三叉神経痛に対しては、内科治療が奏功しない場合には外科的治療により症状緩和が得られる可能性があります。

神経外傷については、頭部打撲後、数カ月程度で麻痺や頭痛を発症する慢性硬膜下血腫の他、緊急性の高い重症頭部外傷・脊椎外傷に対しても、地域唯一の救命救急センターとして、診療科を越えた総力戦で治療にあたっています。

島内 寛也





たべあるき

新別府病院の職員が地域に密着したお店を紹介していきます。

第2回 炭火焼肉 樹(たつき)



炭火焼肉 樹 (たつき)

- 所 別府市鶴見6-3
- 営【昼】11:29(いい肉)~14:30
【夜】17:29(GO!肉)~22:30
- 休 木曜日

MAP



今回紹介するお店は、第1回たべあるきで紹介した讃州堂さんの隣に令和6年(2024年)12月末にオープンした「炭火焼肉 樹(たつき)」さんです。

温かく迎えてくれたのは早味誠樹さんご夫妻。大将は別府の有名焼肉店で30年ほど経験があり、厳選された上質な肉が並んでいます。初訪問の担当者は「樹おまかせ盛り(6種)」を注文。特に肉の甘味が際立っており、担当者の一人(広報委員長)は「樹さんの肉は素材で食べれちゃうね」と絶賛しました。自家製タレもこだわり。

後から合流した別の担当者は「上たん」と、上質なものが手に入らなければ提供しないというこだわりの「上ればー」を注文しました。担当者たちは取材を忘れ、夢中で舌鼓を打ち、大満足でした。

お昼のランチ営業もあり、サービス定食がリーズナブルに提供されています。店内はカウンター席、テーブル席、掘りごたつ席があり、一人焼肉にも向いています。

※ 炭火焼肉樹さんのお肉は全て「平仮名表記」でした。

趣味のコーナー



風と海と一体となった爽快感 ウインドサーフィン



脳神経内科医師 水上 健

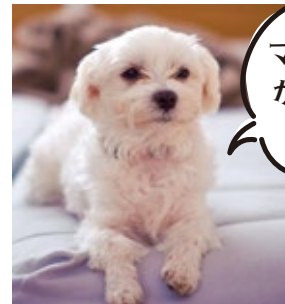
皆様、ウインドサーフィンをご存じでしょうか？ ウインドサーフィンは、一人乗りのボードにセイル(帆)を立てて、風の力を利用して水面を滑走するスポーツです。ヨットと同様に(揚力を利用して)、風に対して左右45度の角度で進行でき、風上へは菱形を描きながら上ることができます。風下へはプレーニングという、小石の水切りのような滑走状態で下っていくことができます。風上下に打たれた2つのブイの回りを2周し順位を競うレース競技です。

私は長期の浪人の末、大学に入学し、全く新しい事に挑戦したいと思い、大分大学ボードセイリング部に入部しました。入部当初は、ボードの上でバランスをとったり、セイルをコントロールするのが難しく、海に落ちてばかりでしたが、上達してくると、海面上で風の吹いている所を選択し、人より前を進むことができるようになり、また、プレーニングをすることで風と海と一体となった爽快感を感じるできるようになりました。競技に勝とうとチームの皆で切磋琢磨し、深い絆を築くことができました。住吉浜では、ウインドサーフィンをはじめ、様々なマリンスポーツがレンタルで体験できます。

皆様も新たにマリンスポーツを始めてみてはいかがでしょうか。

my ペット

- B4病棟 藤内由理(看護師)
- B3病棟 藤内謙太郎(介護福祉士)



マルチーズのかぼす(4歳)です。

海で砂浜を駆け回るのが大好きで、甘えん坊です。積極的に構ってあげないと飼い主が困るようないたづらを次々仕掛けてくるわんぱくな子です。我が家は家族全員インドアな一家ですが、この子がいると「ちょっと遠くまでドライブに行こうか」という気持ちになります。手はかかりますが、大切な家族の一員です。



紹介します!/ まちのお医者さん



新別府病院の登録医として連携をとっている地域（別府市をはじめ日出、杵築、国東など県北まで）の先生方にご登場いただき、病院の紹介をしていただくコーナーです。

馬場医院



院長
馬場 欽也

診療科目 内科・胃腸内科・外科・整形外科

当院は昭和42年の開院以来居心地のよい有床診療所を作ってきました。別府を眺望できる療養環境であり車いすでの来院も便利です。

診療は専門である消化器疾患・外科疾患に加えて認知症サポート医、糖尿病相談医として生活習慣病の指導も幅広く行っています。また在宅診療には特に力を入れ、癌の終末期管理や希望される場合には在宅看取りまで対応しています。長期の療養患者や短期レスパイト入院にも対応可能ですが、重症者や緊急を要する場合などは昼夜問わず直ちに受け入れて下さる新別府病院に常日頃から助けて頂いています。また逆紹介としても多くの在宅治療の患者を紹介下さっており心より感謝申し上げます。

これからも在宅療養支援診療所として新別府病院の先生方のご指導を仰ぎながら連携して地域医療に貢献していく所存です。最後になりましたが三股院長をはじめ新別府病院がますます発展されることを祈念申し上げます。

〒874-0827 別府市南立石二区6

☎ 0977-23-2833

休診日：日曜・祝日・年末年始・盆休診・土曜午後

外来診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	●	●	●	●	●	●
14:00~18:00	●	●	●	●	●	—



診療科	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科			香川 浩一							
脳神経内科 (急患以外要予約)	今居 裕淑	今居 裕淑 (要予約)	迫 祐介 水上 健	迫 祐介 水上 健 (要予約)	今居 裕淑	今居 裕淑 (要予約)	水上 健	水上 健 (要予約)	今居 裕淑 迫 祐介	今居 裕淑 迫 祐介 (要予約)
呼吸器内科	徳永 裕一 松本 祐二 山中茉莉夢		徳永 裕一 矢部 道俊		徳永 裕一 松本 祐二		徳永 裕一 松本 祐二		徳永 裕一 矢部 道俊	
消化器内科	後藤 康彦 田上 洸人	担当医 (要予約)	仲谷 朋久 本田 秀穂	担当医 (要予約)	本田 秀穂 上尾 豪志	担当医 (要予約)	香川 浩一 上尾 豪志 郷田 悠	担当医 (要予約)	後藤 康彦 仲谷 朋久	担当医 (要予約)
肝臓内科	香川 浩一								香川 浩一	
内視鏡外来 (受付午前10時迄)	本田 秀穂		上尾 豪志		仲谷 朋久		田上 洸人		郷田 悠	
内分泌代謝内科	吉道 剛 坪井 由紀		富本あけみ	富本あけみ (要予約)	吉道 剛 迫田 景子	吉道 剛 (要予約)	富本あけみ 坪井 由紀	富本あけみ 濱口 和之 (要予約)	吉道 剛 迫田 景子	
膠原病リウマチ科			小川 武彦				小川 武彦			
腎臓内科 (要予約)	福田 顕弘 (不定期)							石井 孝典 (不定期)		
循環器内科	永松 優	永松 優 (要予約)	宮崎 貴志 山下 稜貴	宮崎 貴志 山下 稜貴 (要予約)	渡邊 圭祐 永松 優	渡邊 圭祐 永松 優 (要予約)	担当医	担当医 (要予約)	渡邊 圭祐 宮崎 貴志	渡邊 圭祐 宮崎 貴志 (要予約)
外科	田島 正晃		河原 大和		菊池 暢之 田島 正晃		菊池 暢之 河原 大和		田島 正晃 佐藤 健吾	
ストーマ外来 (要予約)									担当看護師 (9時~11時) (第1・3)	
人工関節センター (要予約)	泊 一秀 日隈 康雄		泊 一秀 日隈 康雄		手術日		手術日		日隈 康雄 埜口 貴弘	
整形外科	埜口 貴弘 重見 卓仁		埜口 貴弘 重見 卓仁		福田 貴仁		手術日		福田 貴仁	
スポーツ膝外来 (要予約)									大分大学 平川 雅士	
脳神経外科 脊椎・脊髄外科	島内 寛也				下村 剛 (脳外のみ)		島内 寛也		島内 寛也	
心臓血管外科	木村 龍範		11時より 診察開始	大分大学 首藤 敬史	木村 龍範		木村 龍範		木村 龍範	
呼吸器外科	休 診									
泌尿器科	野村 威雄		三股 浩光 野村 威雄		野村 威雄		10時より 診察開始	菅 朋子 (要予約)	野村 威雄 (紹介のみ)	
婦人科					14時より 診察開始	大分大学 非常勤医師 (第2・4)				
眼科	池脇 淳子	手術日	池脇 淳子		池脇 淳子	手術日	池脇 淳子		横山 勝彦	
救命救急センター 救急集中治療部	24時間体制 添田 徹・中島 竜太									
病理科	病理診断に関するご相談を受け付けております									
健康医学センター	人間ドックは随時受け付けております									

患者さまの
権利

- 1 だれもが、個人の尊厳を尊重され、良質な医療を公平に受ける権利があります。
- 2 病気、検査、治療などについて、十分な説明と情報を受ける権利があります。
- 3 十分な説明と情報提供を受けたうえで、治療方法などを自らの意志で選択する権利があります。
- 4 自分の診療記録の開示を求める権利があります。
- 5 診療における個人情報の秘密が守られ、プライバシーが保護される権利があります。
- 6 医療行為の選択にあたっては、他の医師の意見を聞いたり、他の医療機関を選ぶ権利があります。

患者さまの
責務

- 1 良質な医療の実現のため、自分自身の健康の情報を正確に提供する責務があります。
- 2 納得のいく医療を受けるために、十分理解できるまで質問する責務があります。
- 3 すべての患者さまが適切な医療を受けられるように、他の患者さまや病院職員に支障を与えないように配慮する責務があります。

新任医師のご紹介



消化器内科医師
郷田 悠
大分大学 令和3年卒